

令和7年度 泉中学校学校経営・運営ビジョン



教育目標

豊かな心をもち、思いやりのある生徒
自ら学び、個性を伸ばす生徒
心身を鍛え、たくましく生き抜く生徒

重点目標

- 互いを尊重し思いやりの気持ちに基づく友情を大切にするとともに、挨拶など基本的生活習慣を身につけた生徒を育成する。
- 授業に集中し、自信をもって主体的に学習に取り組む生徒を育成する。
- 奉仕の精神と道徳性、豊かな心をもった生徒を育成する。
- 自ら心身を鍛え、健康でたくましい生徒を育成する。

～目指す生徒像～

『将来の夢の実現に向けてひたむきに努力する生徒』
○学習習慣をしっかりと身につけた生徒
○誰にでも心配りができ、品性のある生徒
○自己実現を目指して主体的に生きる生徒

～目指す教師像～

『生徒のため、保護者のため地域のために尽くす教師』
○いつも笑顔で、頑張る教師
○お互いの良さを認め合う団結力のある教師
○常に迅速な対応ができる機動力のある教師
○生徒を思う熱い気持ちをもち続ける教師

～目指す学校像～

『生徒・教師・保護者が一体となり、教育活動に取り組む学校』
○明るく相互信頼に満ちた学校
○生徒・保護者・教職員がともに学び高め合う学校
○地域に愛され成長し続ける学校

学力の向上のために

- わかる授業の実践
- ・基礎・基本の定着時間の確保
 - ・まとめの時間と主体的で対話的な学習の場の確保
 - ・少人数指導の良さを生かした、きめ細かな指導
 - ・一人一研究授業の実践による授業力の向上
 - ・小中連携の授業研究会・出前授業の実施
- 学習内容の確実な定着
- ・県教委各種スタンダードの活用
 - ・授業とリンクした家庭学習の習慣化
 - ・補充的な学習に力を入れた個別指導の充実
 - ・いわきの学校教育ABCプラン（「ABCシート」）の活用による授業づくり

豊かな心の育成のために

- 生徒会活動の活発化
- ・生徒会役員を中心とした自主的・自動的活動の推進
 - ・各係活動の目的意識の高揚
- 道徳教育の充実
- ・「道徳の授業」の適正な評価につながる実践
 - ・学級における計画の作成と実践
 - ・県配布資料等の有効活用
 - ・命を大切にする教育の充実（各教科、講演会）
- 学級経営の充実
- ・「生活の記録」の有効利用
 - ・お互いに認め合い高め合う人間関係づくり
- 読書活動の充実
- ・学級図書・図書室の充実
 - ・朝の読書活動の充実

健全な身体の育成のために

- 体育指導の充実
- ・体育的行事の充実
 - ・新体力テストに基づいた弱点補強
 - ・コーディネーショントレーニングの導入
- 健康・安全教育の推進
- ・「性教育」、「薬物乱用防止」の指導の充実
 - ・「食育」、「生活習慣病予防」の指導の充実
 - ・「保健だより」による啓発
 - ・指導事例を提示し、学級担任と養護教諭が連携した保健指導の充実
 - ・メディア教育の充実、講演会の実施
 - ・教育相談の充実（年3回）
 - ・SCやSSW等を活用したカンファレンスとケース会の実施
 - ・自分手帳の活用

開かれた学校づくりの推進

- 学校だより・ホームページ・一斉メールによる保護者・地域・関係者への広報活動の充実
- 学校評議員会の活用
- 学校評価をもとにした教育活動の改善（PDCAサイクルの確立）